SPRUC 第4回 BLsアップグレード検討ワークショップ 2022年03月14日(月) 09時00分から16時10分

9:15-10:15 **<概要>(座長 SPRUC利用委員長 田中義人)** 1. 近況サマリー(理研/**JASRI** 矢橋牧名)

発言中: ホストPC (主催者)

ポイント

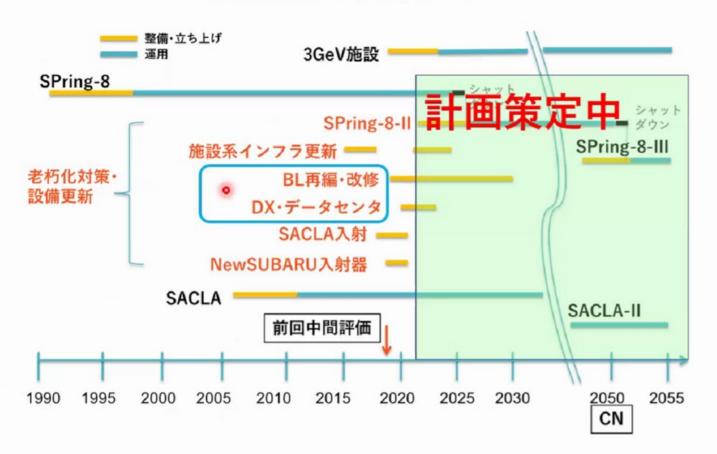
- 国内外の情勢
 - 仙台で3GeV放射光施設の建設が進む
 - 世界の大型放射光施設は第4世代へ (ESRF, APS, HEPS, PETRA, 韓国)
- ビームラインの再編・高度化
 - 計画の策定、高度化の実施、利用者からのフィードバック (=> 坂田、玉作、為則、登野)
 - オートメーション@Production BLs
- - データ解析・保存・流通基盤
 - 要素技術の開発
 - 施設主体の開発: 光学系、制御系、検出器等
 - 利用者との連携 => 基盤開発プログラム (PMセッション)

発言中: ホストPC (主催者)

講演者PCの画面を表示してい... ホイント

- ユーザーニーズの反映
 - 運転スケジュールの修正
 - 2022A期の利用開始を4/11に(年度明け直後を避けた)。終了を少し遅らせ、A期の利用時間はキープ
 - リモートオンリーユーザーの身分
 - ・ 「取扱等業務従事者」: 健康診断、個人線量計の持参が不要に (→ 利用推進部)
 - 利用制度の包括的なアップデート (=> 後藤)
 - 産業・学術の相互乗り入れの促進
 - 課金の考え方の見直しと新制度の検討(長期の有償利用等)
 - 産業利用成果の社会への見える化: 部分成果占有 (=部分成果公開)
 - 「自分で実験をしない」ニーズへの対応
 - 専用施設との議論と連携
- SPring-8-IIに向けて
 - SACLA加速器からの常時トップアップ入射
 - ラティス設計の見直し(さらなる低エミッタンス化)
 - アンジュレータの更新
- 来年度の運転: 光熱水費の高騰
 - 状況が整理され次第アナウンス

施設更新の中長期プラン



ビームライン更新・再編: 基本方針

- 加速器改修(SPring-8-II)に先立ち、老朽化が進むビームラインの更新・再編を実施(制御プラットフォームも刷新)
- 既存の利用ニーズとともに、将来の潜在的なニーズも取り込む
- 3GeV施設の運用を念頭に、高エネルギー領域をより重点的に
- ポートフォリオを設定し、部分最適ではなく総体として最適な解を 探す
- BL再編・DXによる自動化により、パイ(=実効ビームタイム)を増や し、多様なニーズに応える

講演者PCの画面を表示してい...

類型

ルーチン計測 (Measurement)

- 定型のセットアップ
- 一試料あたりの計測時間が短い
- 流れ作業の計測
- ユーザーの関与は必須でない =>フルオートメーションへの親和性
- ビームラインごとに機能を特化

テイラーメイド実験 (Experiment)

- ・ フレキシブルなセットアップ (例: 複合計測)
- 一試料あたりの計測時間が長い
- リアルタイム解析の結果をみながら次の実験 条件を決める
- 実験にはユーザーの関与が必要

装置・手法の開発 (Development)

- 競争力の強化
- 将来の先取り

